

令和元年度政務活動報告書（会派用）

会派名 市民と未来のために
代表者名 伊藤 優太



政務活動テーマ	活動内容
市政の広報広聴	会派としての市政での活動等を広く市民へ伝えるために、市政報告を配布、掲示等の手法を使い、HP等の媒体も用いて広報広聴を行った。配付等された市政報告をきっかけにし、市政に関心が持てたとの声もあり、そのような市民からの声を聴き、議会活動へ反映させた。
他自治体等への視察・勉強会等での先進事例等の調査と研究	市政の発展に繋がるべく行政視察や勉強会等へ参加し、先進事例等の調査、研究を行った。 <ul style="list-style-type: none">・ シティプロモーション・ 台風災害時の防災減災対策・ 民間活力の導入・ 男性の育休導入・ 地方創生・ 地域医療
政策シンクタンク等の活用による議会活動の質の向上	民間の政策シンクタンクや弁護士等の知見を、道路照明灯等の不適切な事務に関連した事項、仙台市音楽ホール構想についての議会での質問や質疑等に活用した。

<p>仙台-バンコク定期直航便就航に伴う仙台市公式訪問団へ同行による現地視察、関係機関への訪問</p> <p>東北大学公共政策大学院での研究</p>	<p>令和元年10月末からの仙台-バンコク定期直航便の就航を受け、タイとの観光・経済分野での更なる交流拡大を図るために公式訪問団の派遣を行うこととなった。令和元年9月19日に文化観光局誘客戦略推進課より市議会議員への参加検討の依頼があり、依頼に応じ会派を代表し、仙台市関係者、経済団体関係者と共に公式訪問団へ同行し関係機関への訪問と現地視察等を行った。</p> <p>東北大学公共政策大学院において、政策を客観的に分析・評価する基礎を養成しその上に新しい政策形成と効果的な執行を可能にする専門能力を習得することに努めた。</p>
--	--

※ この報告書は収支報告書に添付してください。